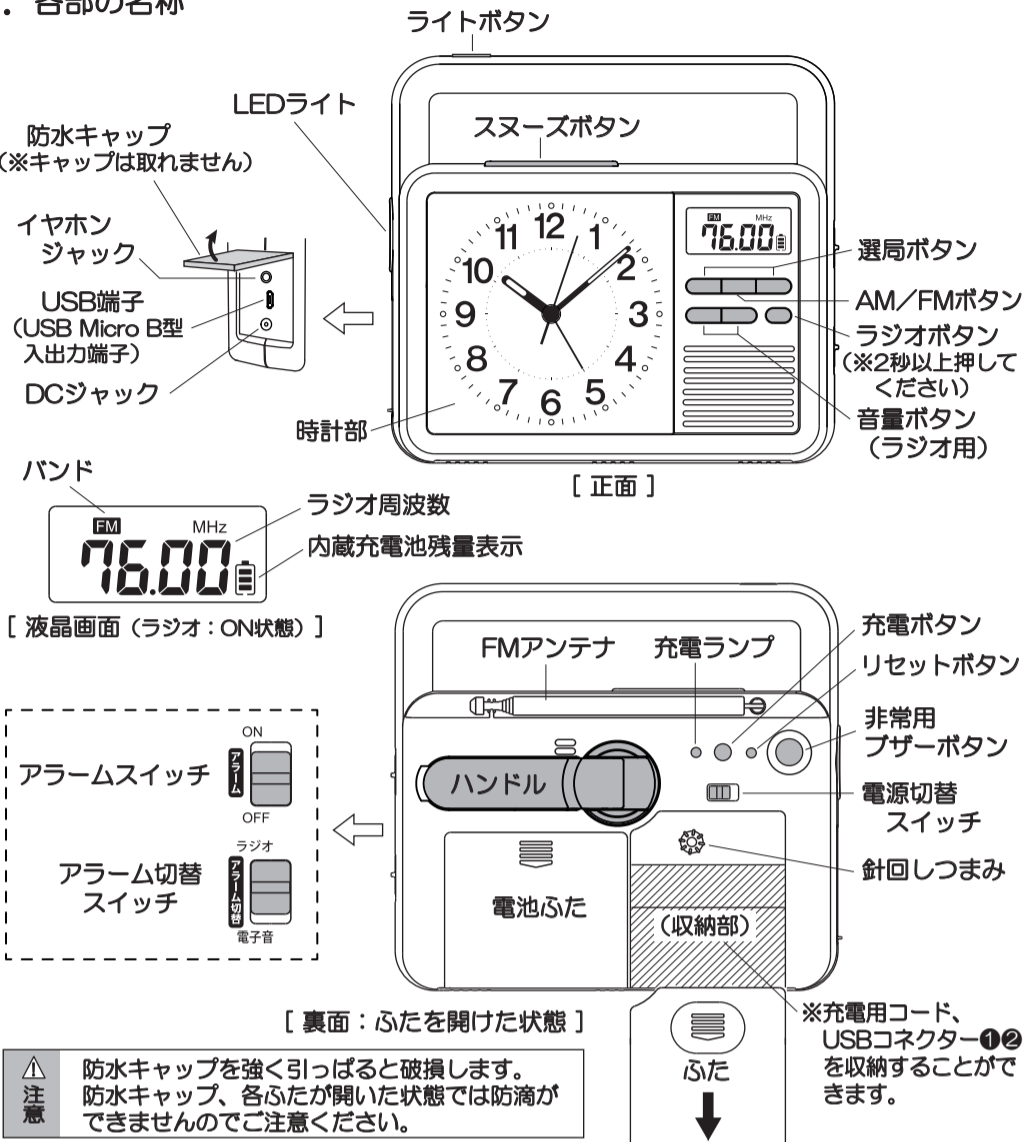


ご使用方法 (1/2) (製品により外觀等が異なりますが、操作は同じです。)

1. はじめに

本製品の安全上のご注意ならびにその他の注意事項をお読みの上、ご使用ください。
製品によって、液晶画面に透明シールが貼ってあります。シールをゆっくりはがしてください。
(このとき静電気により黒い線、しみなどが発生することがありますが、しばらく放置しますと元に戻ります。)

2. 各部の名称



注意 防水キャップを強く引っばると破損します。防水キャップ、各ふたが開いた状態では防水ができませんのでご注意ください。

3. 電源について

本製品の電源は、内蔵充電電池、乾電池(別売り)、ACアダプター(別売り)の3つから選べます。内蔵充電電池への充電は、USBで接続、ハンドルを回す、ACアダプター(別売り)を使用の3つの方法があります。尚、初めてご使用になる場合は、必ず内蔵充電電池へ充電を行ってください。

●各機能の持続時間の目安(持続時間は各機能を単独で使用した場合の目安です。)

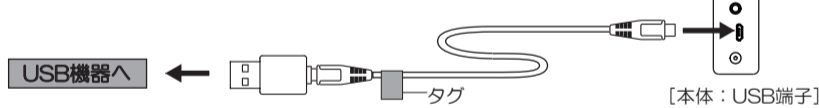
機能	内蔵充電電池	ハンドル	乾電池
時計のみ	約1年	約8日	約3年
ラジオ(音量8)	約12時間	約15分	約35時間
LEDライト	約20時間	約25分	約60時間
非常用プザー	約3時間	約5分	約9時間
携帯電話/スマートフォン	約20~30%を充電	通話:約2分 待ち受け:約30分	

【条件】
内蔵充電電池…フル充電の状態
ハンドル…1秒間に2回転のペースで約2分間回した状態
乾電池…新品の単3アルカリ乾電池3個を使用

※携帯電話/スマートフォンは2012年現在です。

■内蔵充電電池をUSBで充電する

- 付属の「充電用コード」と「USBコネクター①」を下図の通りに接続してください。(※必ずタグ側を「USBコネクター①」に接続してください。)
お使いのUSB端子のついた機器に接続してください。自動的に充電が開始されます。
●充電が開始されると、液晶画面の「内蔵充電電池残量表示」が表示されます。



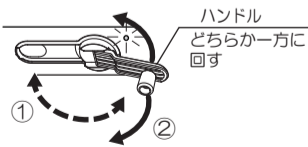
- 「内蔵充電電池残量表示」がフル充電状態で停止すると、充電完了です。
- 充電終了後は「充電用コード」をはずしてください。「内蔵充電電池残量表示」が消えます。
※USB経由で充電時間は約4時間です。(ラジオ、ライト、プザーを使用しない場合)
※ご使用の機器によってはUSBから充電できない場合があります。



●充電中はラジオ、非常用プザー、ライト、時計をご使用いただけません。

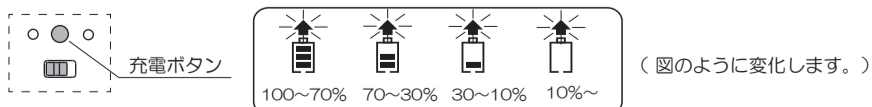
■ハンドルを回して内蔵充電電池を充電する

- 「アンテナ」を収納状態にして、ハンドルを引き起こしてください。
- ハンドルを回すと内蔵充電電池に充電されます。
●片方の手で本体をしっかりと握り、もう片方の手でハンドルのつまみ部分を握ってハンドルを回してください。
●回し始めはゆっくりと、そのあと1秒間に2回転のペースでハンドルを回転させてください。
●発電中は「充電ランプ」が点灯します。
●ハンドルに負荷がかからないように、ハンドルは一方方向に回してください。無理な力をかけると破損する場合がありますのでご注意ください。
※ハンドルを早く回すと内蔵充電電池の性能が低下する場合があります。
●ハンドルを止めると液晶画面に数秒間、残量が表示されます。



■充電電池の電池残量を確認する

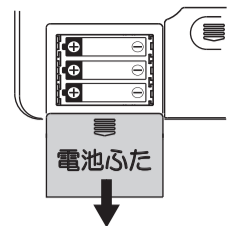
「充電ボタン」を押してください。
●約2秒後、液晶画面に「内蔵充電電池残量表示」が約12秒間表示されます。



※内蔵充電電池は性質上、長期間ご使用にならないと寿命が短くなったり、使用できなくなることがあります。半年に1回、必ず充電してお使いください。また、充電と放電(ラジオを使用するなどによる消費)を繰り返していくうちに性能が低下します。尚、本製品の充電の使用限度は約500回までです。

■乾電池(別売り)を使う

- 製品の裏面にある「電池ふた」を開けてください。
- 別売りの単3アルカリ乾電池3個を十の向きに注意し、正しく入れてください。
※十を間違えないでください。
- 「電池ふた」を閉めてください。
※乾電池でご使用の場合は、電池切れ予告表示がありません。
※乾電池から携帯電話/スマートフォンへの充電は出来ません。



■ACアダプター(別売り)を使う

ACアダプターを「DCジャック」にしっかりと差し込んでください。
●ACアダプターは専用のアダプター(品番:ZZ262A)をご使用ください。
※乾電池とACアダプターが併用されている場合、ACアダプターが優先されます。
※内蔵充電電池を充電することができます。(充電時間は、約5時間です。)

■電源を選択する

「電源切替スイッチ」で電源を選択してください。



※ACアダプターまたはUSBで接続してご使用の場合は、「電源切替スイッチ」がどちらでもお使いになれます。

4. LEDライトを使用する

- 「電源切替スイッチ」で電源を「充電電池 手回し」または「乾電池」に合わせてください。
- 「ライトボタン」を押すとLEDライトが点灯します。

5. 非常用プザーを使用する

- 「電源切替スイッチ」で電源を「充電電池 手回し」または「乾電池」に合わせてください。
- 「非常用プザーボタン」を押すとプザーが鳴ります。もう一度押すとプザーが止まります。
※非常用プザーの音量は調節できません。

注意 LEDライトを直射したり、目に向けて照らさないでください。目を傷める恐れがあり、危険です。
プザーは非常に大きな音が鳴ります。
●耳の近くで使用しないでください。
●非常時以外の時に使用すると近隣の方へご迷惑になります。ご注意ください。

6. ラジオ(モノラル)を聴く

- 「電源切替スイッチ」で電源を「充電電池 手回し」または「乾電池」に合わせてください。
- 「ラジオボタン」を2秒以上押し続けてください。
●液晶画面にバンド、周波数が表示されます。
※初めてお使いの場合、FM76.00MHzにセットされています。
- 「AM/FMボタン」でAM、FMを選択してください。
- 「選局ボタン」の十、一を押して聞きたい放送局を選択してください。
●ボタンを1回押すごとにAMは9kHzずつ、FMは0.05MHzずつ周波数が変わります。
- 1秒以上押し続けると早送りになり、受信状態の良い放送局に合わせます。(自動選局機能)
●早送りの途中でもう一度押すと、早送りを停止します。
※電波の受信状況が悪く受信できない場所では自動選局は自動的に停止しません。
その場合「選局ボタン」を押して停止し、電波状況の良い場所に移動してください。
- 「音量ボタン」の十、一を押して音量を調節してください。
※ラジオを使用中に「非常用プザーボタン」、「充電ボタン」を押すとラジオは中断します。

■良い受信状態で聴くには

- AM放送の場合
本体を最も良く受信できる方向に向けてください。
- FM放送の場合
「FMアンテナ」を伸ばし、アンテナを最も良く受信できる方向に向けてください。

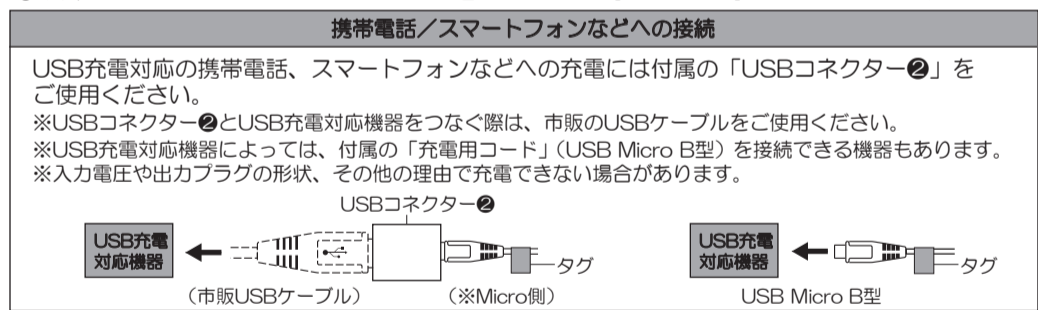
注意 アンテナの向きを合わせる際、アンテナの根元で指を挟まないようにご注意ください。アンテナを動かすとき、先端部分を強く動かすと破損する場合がありますので、注意してください。

■イヤホン(別売り)で聴くには

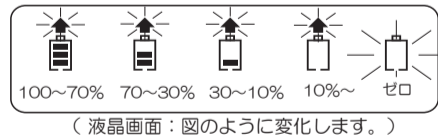
市販のステレオイヤホン(3.5mmミニプラグ)を「イヤホンジャック」に接続することでラジオを聴くことができます。(ラジオの出力はモノラルです。)
※モノラルイヤホンもご使用いただけますが、音量が小さくなります。

7. 携帯電話/スマートフォンなどへ充電する。

- 付属の「充電用コード」のタグがない側を本体の「USB端子」に接続してください。 [本体: USB端子]
- 携帯電話/スマートフォンなどを下図の通りに接続し、「充電ボタン」を押してください。



●約2秒後、液晶画面に「内蔵充電電池残量表示」を表示し、充電を開始します。



- ※「内蔵充電電池残量表示」が消灯(約12秒)して充電しない場合は、それぞれ以下の操作を実施して再充電を行ってください。
- 「「内蔵充電電池残量表示」が表示されるまで充電ボタンを押し続けてください(約5秒)」
 - 「コードの接続を逆に(タグ側を本体に接続)して充電を開始させてください」
- 内蔵充電電池の残量がゼロの表示になると終了です。
 - 充電が終了しましたら「充電用コード」をはずしてください。
●内蔵充電電池がフル充電でも、スマートフォンに100%充電することはできません。(機種により充電量は異なります。)

＜携帯電話/スマートフォンへの充電についてのご注意＞

※本製品は携帯電話/スマートフォンの一部機種に対応できない場合があります。
※本製品はハンドルを回して直接の充電はできません。携帯電話/スマートフォンへの充電は、内蔵充電電池から行います。
※充電用コードはケーブル部分をつかんで、差したり抜いたりしないでください。
※携帯電話/スマートフォンの電池が完全に放電しきった状態では充電が出来ない場合があります。
※携帯電話/スマートフォンの電池残量が半分以上残っている場合、充電できない場合があります。これらの電池残量が半分以下になってから充電してください。
※携帯電話/スマートフォンの充電電池の状態によっては充電できない場合があります。
※携帯電話/スマートフォンの充電状態は、携帯電話/スマートフォン側で確認してください。
※詳細は、弊社ホームページをご参照ください。
※万一、本機の使用により生じた携帯電話/スマートフォンのデータの消失、機能障害、および逸失利益または第三者からのいかなる請求に対しても、当社では一切責任を負いかねますので、ご了承ください。